

2022年12月2日
南海電気鉄道株式会社

～スポーツが盛り上がりを見せる年末に、オンライン上でも熱い戦いを～
「第4回 関西 e スポーツ学生選手権2022」を12月3日から開催！
これまでに、総勢259名の学生の皆さまが参加！

南海電気鉄道株式会社（代表取締役社長：遠北 光彦）は、「e スポーツ先進都市・泉佐野」の確立を目指す泉佐野市が主催する「第4回 関西 e スポーツ学生選手権2022」を、共催という立場で推進いたします。

大会スケジュールとしては、12月3日（土）・4日（日）に準々決勝を、12月11日（日）に決勝トーナメント及び、その優勝チームと関東の学生ゲストチームによる「e スポーツ学生選手権2022 東西エキシビジョンマッチ」を実施予定です。決勝トーナメント及びエキシビジョンマッチについては、11月28日に開業の「eスタジアム泉佐野」にて、試合の模様を配信・中継いたします。配信スタジオの様子をご覧くださいませので、e スポーツに関心をお持ちの皆さまは、是非「e スタジアム泉佐野」へお越しください。

本イベントは、「e スポーツプレイヤーが活躍できる舞台をつくり、e スポーツ文化の発展に貢献していきたい」という想いで継続して開催しているものであり、2021年7月の第1回から、2022年3月の第2回、2022年9月の第3回と、これまでに総勢259名の学生の皆さまにご参加いただきました。行政が主催で本イベントを開催するのは、初めての試みであり、今後も行政や関係各社と協力のうえ、様々な取組みを図ってまいります。

世界的にスポーツが盛り上がりを見せる2022年の年末に、e スポーツで熱く盛り上がる学生の戦いにご期待ください。詳細は、以下のとおりです。



▲第4回大会 実況の eyes 氏・解説のリールベルト氏



▲11月28日に開業した「e スタジアム泉佐野」

1. 大会概要

(1) 日程

- ◆12月3日(土)・4日(日) 12時50分～15時30分ごろ 準々決勝
 - ◆12月11日(日) 12時～19時ごろ 決勝トーナメント 及び 東西エキシビジョンマッチ
- ※なお、決勝トーナメント及び東西エキシビジョンマッチの様子は、「eスタジアム泉佐野」で配信いたします。

(2) 試合方式

オンライン限定／トーナメント方式 ※参加チームは「eスタジアム泉佐野」には集合いたしません。

(3) 配信URL

決勝トーナメント及び東西エキシビジョンマッチの様子は、以下URLから配信いたします。(12時配信開始)

URL: <https://www.youtube.com/channel/UCM6QAqx2QyRTK9BiasdijYg>

※1試合、1時間程度を予定。

※決勝トーナメント後に、表彰式及び東西エキシビジョンマッチを行います。

(4) ゲームタイトル

リーグ・オブ・レジェンド(League of Legends)

「5対5」のチームバトル。プレイヤーは「チャンピオン (champion)」と呼ばれるキャラクターたちを操作し、仲間と協力して相手陣地にあるターゲット(拠点: ネクサス)を破壊することが目的となります。リーグ・オブ・レジェンドは e スポーツの競技として世界中で評価され、e スポーツの代表的なタイトルとしても挙げられています。

(5) 実況・解説

eyes 氏

LJL (League of Legends Japan League) の公式キャスターを務める。集団戦においてもチャンピオンの挙動の細部まで実況するマシンガントークや初心者にも分かりやすい実況が特徴。

リールベルト 氏

大天使の愛称で知られる元プロプレイヤー。「リーグ・オブ・レジェンド (League of Legends)」の国内プロリーグ「LJL (League of Legends Japan League)」の最古参の日本人コーチでもある。

(6) 参加条件

2府6県(大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山、徳島、鳥取)の中学校、高等学校、大学、専門学校に在籍すること。※混成チームでの参加可。

(7) 主催 泉佐野市

(8) 共催 南海電気鉄道株式会社

(9) 制作 eスタジアム株式会社

(10) 協賛(25社・順不同)

株式会社関西都市居住サービス、朝日放送グループホールディングス株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社 NTT データ経営研究所、株式会社ビーマップ、西尾レントオール株式会社、三井不動産株式会社、MUIC Kansai、株式会社マウスコンピューター、株式会社大林組、株式会社紀泉ふるさと創研、株式会社竹中工務店、株式会社ダン計画研究所、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社 One Bright KOBE、関西電力株式会社、コーユーイノテックス株式会社、上新電機株式会社、三井住友カード株式会社、アサヒ飲料株式会社、esports hotel e-ZONE ～電脳空間～、エレコム株式会社、株式会社伊藤園、サントリービバレッジソリューション株式会社、森永製菓株式会社

(11) 協力(12社・順不同)

エディオンなんば本店、株式会社 rtv、株式会社 EveryBuddy、株式会社 EMOSHARE、サラヤ株式会社、株式会社スポーツタカハシ、株式会社 PAcKage、株式会社 LAWN(テニスグ！)、株式会社りそな銀行、西日本電信電話株式会社、マイナビ学生の窓口、ミズノ株式会社

(12) 後援(41名義・順不同)

大阪府、和歌山県、泉大津市、大阪狭山市、河内長野市、岸和田市、堺市、泉南市、高石市、阪南市、和歌山市、大阪市生野区役所、大阪市浪速区役所、大阪市西区役所、熊取町、忠岡町、岬町、大阪狭山市教育委員会、近畿経済産業局、独立行政法人都市再生機構、大阪公立大学、近畿大学、阪南大学、和歌山大学、学校法人先端教育機構事業構想大学院大学、学校法人村川学園、OCA大阪デザイン&ITテクノロジー専門学校、一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会、一般社団法人大阪活性化事業実行委員会、一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構、一般社団法人ミナミ御堂筋の会、一般財団法人大阪国際経済振興センター、公益財団法人大阪産業局(ソフト産業プラザ TEQS)、一般社団法人日本 Esports 教育協会、一般社団法人ジャパン e スポーツアソシエーション(JeSA)、大阪 e スポーツ研究会、堺 eSports 活性化実行委員会、ミナミまち育てネットワーク、未来社会をデザインする会(2025 年万国博を考える会)、神戸大学大学院医学研究科デジタル精神医学部門特命教授 曾良一郎、岡山大学研究推進機構准教授 宮崎悟



過去大会(第3回)優勝チームインタビューの様子

2. 参加チーム

(1) ルネサンス大阪高等学校

【チーム名】: 枯れ葉チルドレン(かれはちるどれん)

(2) OCA 大阪デザイン&IT テクノロジー専門学校、育英館大学、専門学校アートカレッジ神戸、太成学院大学

【チーム名】: †どデカ巨人完聖体ザウルス†(どでかぎんとふおるしゅてんでいっひざうす) ※第2回・第3回大会優勝チーム。

(3) ECC コンピュータ専門学校、大阪保健医療大学、関西大学、福知山公立大学、大阪電気通信大学

【チーム名】: FTC(えふていーしー)

(4) ルネサンス大阪高等学校

【チーム名】: 鍛冶神の呼び声(かじしんのよびごえ)

(5) 大阪工業大学、大阪電気通信大学、関西学院大学、OCA 大阪デザイン&IT テクノロジー専門学校

【チーム名】: 5Unknown knights(ふあいぶあんのうんないつ)

(6) 専修学校クラーク高等学院大阪梅田校

【チーム名】: トン勝屋(とんかつや)

(7) 近畿大学

【チーム名】: 近大 Warriors+(きんだいうおりあーず) ※第1回大会優勝チーム。

(8) OCA 大阪デザイン&テクノロジー専門学校

【チーム名】: OCA wine と愉快的仲間たち(おーしーえーわいんとゆかいななかまたち)

3. 東西エキシビジョンマッチのゲストチーム

(1) 東京アニメ声優&eスポーツ専門学校

【チーム名】: TSA One For All (ていーえすえーわんふおーおーる)

【参考】eスタジアム泉佐野 について

泉佐野市の「eスポーツ MICE コンテンツ実証事業」の事業受託者として、「eスポーツ先進都市・泉佐野」の確立を目指した3大施策の1つとして開業しました。

<施設の特徴>

スタッフによるサポートのもと、ゲーミング専用機材を用いてeスポーツを体験できる施設です。施設内には、

「eスポーツ体験エリア」「子ども向け体験エリア」「イベント用ステージ」

「eスポーツグッズ売り場」を常設。

泉佐野市所有の複合商業施設「りんくうパピリオ」内に設置し、その運営を南海電気鉄道株式会社ならびに、eスタジアム株式会社が受託しています。eスポーツを健全かつ健康に親しめる環境をつくり、プレイヤーの活躍を地域とともに支援していきます。



※詳細は2022年11月21日ニュースリリース(https://www.nankai.co.jp/library/company/news/pdf/221121_1.pdf)、

または施設ホームページ(<https://e-stadium.jp/izumisano/>)をご参照ください。

以上